

第 2 回地方大学の振興及び若者雇用等に関する有識者会議

関係団体ヒアリング

一般社団法人全国高等学校 P T A 連合会
会 長 佐 野 元 彦

(1) 地方大学の拡充・振興について

- ・ 県外への進学は、家庭の経済的負担（住居費・生活費）が重い。
- ・ 地元進学の実選択肢が増えるよう、学部・学科の種類と定員を検討願いたい。
- ・ 地元大学の教員・研究室の情報受発信の仕組みが必要。
- ・ 地域課題解決・地方創生のために、大学が有する知的資産の活用が重要。
- ・ 大学連携によって総合力を高めることが必要。
- ・ 地域に若者が居ることで地域は活気づく。

(2) 若者雇用について

- ・ 地元企業情報を一元的に受発信できる体制の構築が必要。
- ・ 「ふるさと学習」から「地域課題解決型学習」へと繋がる一貫したキャリア観の醸成が重要。
- ・ 地域の特性や独自性に基づく産業ビジョンに沿った産業政策を展開することが安心感を生む。
- ・ ワークライフバランスの価値観を浸透させることが必要。

(3) 地方創生実現のために

- ・ 「産・官（教）・学」が一堂に会して、一貫した展開をすることが重要。